

広 報

昭和56年

6月5日

発行

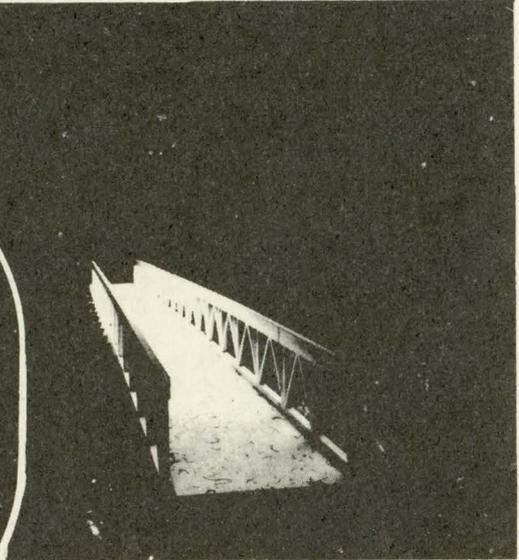
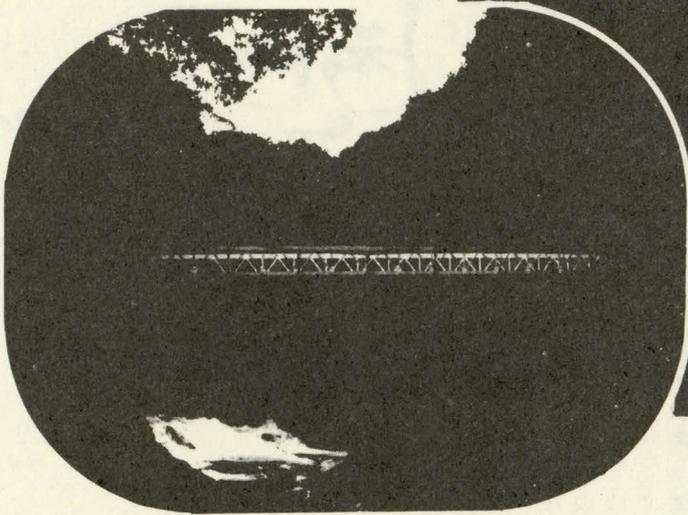
NO.258



とうえい

『町のかげ橋』衣替え

<町長交代>



55年度で観光地開発整備事業として架設され、生まれ変わった預り橋(大千瀬川下流)

6月号

人口と世帯

5月1日現在
 ()内は前年比

人 口	6,255人(-122)
男	2,991人(-57)
女	3,264人(-65)
世帯数	1,807戸(-2)

(住民基本台帳+外国人登録)

梅雨(あめ)降って地固まる…同時選挙が残したいろいろな功罪はあつたにせよ、いち早くこだわりを解いて、町をあげて住みよい町づくりに取り組みたいものです。

この五日から十一日までは環境週間—この町の美しい緑、きれいな川を守りたいもの。
 『汚すまい わたしの住む町 生きる町』

中旬には、うつとおしい梅雨入り…不快指数や腐敗指数が増大して、まわりの生活環境、衛生面に赤信号。食中毒などに注意が肝心。

の余韻が消えないままに、ことしもはや半ば。



(農事みなつく) した意から…

若葉に照り返える強い日ざしが目にしみる初夏の訪れ—町史に一ペーヂを画した町長選

とうえい

新しい町長(四代)決まる

原田畹作氏が晴れの当選

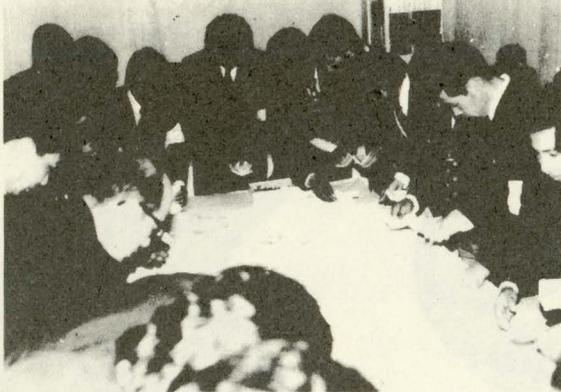
関心集めた町長選 町議補選も同時に

▽ 町内外から注目された東栄町長選挙と町議会議員補欠選挙は、去る五月二十四日の投票日を
 ▽ ビークに一週間にわたる選挙選の幕を閉じました。さすがに、新しい首長を決める選挙とあつ
 ▽ て有権者の関心は高く、投票率は九二・八%の好成績。即日開票の結果、原田畹作氏が二千七
 ▽ 百票余を獲得して初当選、向う四年間の町政を担当することになりました。また、一議席をめぐ
 ▽ ぐって四人で争われた町議補選は、湯浅敬介氏がめでたく当選しました。

町内は選挙一色

東栄町が誕生してから八回目に
 あたる町長選挙は、五月十七日の
 告示を皮切りに、いっせいにスタ
 ート。告示日には、立候補届出に
 かけつけた運動員の待
 つうちに、午前八時三
 十分から役場の会議室
 で受付を開始。予想さ
 れていた原田畹作氏と
 三高宏氏がそろって立
 候補、一週間にわたる
 選挙戦の火ぶたが切ら
 れたのです。

特に、こんどの選挙
 は、第五回(昭和四十
 四年五月執行)選挙と
 同様に、両候補が四つ
 に組んでの互角の戦い
 が予想されただけに、
 町内は選挙一色に塗り
 つぶされ、どこえいつ
 ても、この話題でもち



緊張したふんい気の中での開票風景

切り。日を追うごとに、熱のこ
 もった街頭演説や個人演説会など
 地方選挙独特のムードをかもし出
 し、選挙民の関心もいやおうなし
 に高められました。
 こうして七日間にわたった選挙

戦は、二十三日を最後にその幕を
 閉じ、両候補は有権者の厳正な審
 判を待ったのです。

さすがに投票率は 92・8%の好成績

二十四日の投票日は、町内二十
 か所の投票所で午前七時からいっ
 せいに投票が開始され、身近でし
 かも大切な選挙だけに有権者の出
 足もよく、午前十時現在で早くも
 七十%を超える投票所も出現。午

後六時の結了時には別表のとおり
 西園目投票所の九六・六%を最高
 に、大部分の投票所が九〇%を越
 え、町平均でも九二・八九%とい
 う好成績をおさめました。
 開票は、即日、役場の事務室を
 開票所に特設して行われ、午後七
 時三十分、超満員の運動員や参観
 者が見つめるなかで、候補者の運
 命をわける投票箱がいっせいに開
 けられました。開票は緊張したふん
 い気のなかで進められ、前後三回
 にわけて発表された開票速報に、
 場内から一喜一憂のどよめきが起
 こる。

こうして、約二時間にわたる開
 票の結果、次のとおり両候補の得
 票数が確定し、ここに新しい町長
 が誕生したのです。
 ◇町長選挙の得票数
 当選 原田畹作 二、七三七
 三高 宏 一、七九〇
 この選挙を通じて有権者のみな
 さんが、それぞれの夢と希望を一
 票に託して、向う四年間の町政を
 まかせるために、自分たちの手で
 選び出した新町長に寄せる期待は
 まことに大きなものがあります。
 いずれにしても、こんどの選挙
 が残したいろいろな功罪はあつた
 にせよ、いち早くこだわりを解い
 て、新町政のもとに町民が一致協
 力して、明るく活力ある町づくり
 への努力が望まざるところです。

投票区別投票成績

投票区名	投票率%	順位
野楽川	94.38	6
柿設布	94.57	5
月	87.10	20
郷	94.01	8
本	94.93	3
三	92.56	12
市	95.15	2
下	89.38	18
川	93.75	9
足	93.51	11
御	94.12	7
東	89.58	17
西	96.67	1
渡	92.19	13
畑	88.10	19
深	93.57	10
根	94.78	4
代	90.52	14
林	89.66	16
戸	89.90	15
計	92.89	

町議補選 湯浅氏が返り咲く



湯浅敬介氏

町長選と同時に告示された町議
 補選は、受付開始と同時に四人が
 立候補、一つの議席をめぐって激
 しい選挙戦を展開、同時選挙を大
 いに盛り上げました。
 開票の結果、各候補の得票は次
 のとおりとなり、湯浅敬介氏が当
 選して返り咲きを果たしました。

☆町議補選の得票数(届出順)
 折田正克 一六四
 岡田わたる 一、七五四
 当選 湯浅敬介 二、三八七
 夏目かずお 二一九
 こんどの補選は、原田畹作氏の
 議員辞任に伴って行われたもので
 湯浅敬介氏はその残任期間(昭和
 五十八年四月まで)の約二年間が
 任期。町民の代表として三期目の
 活躍が期待されます。

とうえい

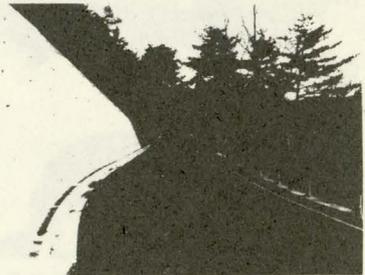
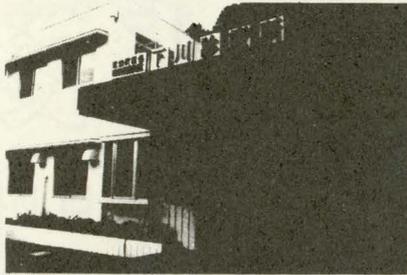
55年度の実績

こんな事業ができました

生産基盤の整備はかどる

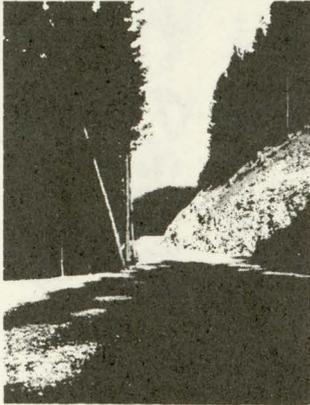
憩の家 厚生福祉施設も着実に建設など

昭和五十五年度に実施した事業のうち主なものについては、その都度、本紙でお知らせしていますが、町道をはじめ農道・林道といった道路交通網及び産業生産基盤の整備を中心に、老人憩の家建設や下川診療所改築など厚生福祉施設の充実など、着実に実績を伸ばしています。これを総体的にまとめ、事業費一千万以上の実績について、写真と一覧表で紹介いたします。

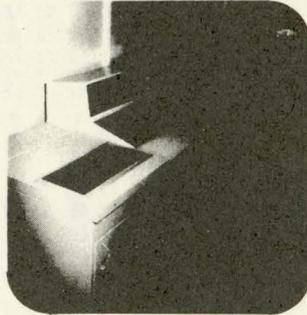


念願かなった農道加賀野線

舗装された町道本郷足込線



全面改築された下川診療所
効果が期待される林道柵沢線



農村情報無線の放送室

昭和55年度実績の主な事業一覧 (単位千円)

事業種目	区分	事業費
◇町道 本郷足込線 舗装	県補	11,000
上の原和手具津線 改良	単町	12,743
◇農道 真地線 改良	国補	23,934
加賀野線	県補	11,100
沢上線	〃	20,000
布川小畑線	単町	11,000
毛合線	〃	10,000
大久名線(橋りょう)	〃	11,000
◇林道 柵沢線 開設	国補	27,835
林線	〃	16,300
向山線	〃	18,878
◇新農構 農村情報無線連絡施設	〃	44,650
川角用水路整備	〃	12,000
◇野球場照明施設設置	〃	42,828
◇老人憩の家建設(本郷荘)	県補	24,305
◇東栄病院附属下川診療所改築	国補	96,860

(註) 国補=国庫補助事業 県補=県費補助事業
単町=単独町費事業

山村のくらしを考える
県民大学講座の開催
受講希望者を募集中

東栄町教育委員会では、本年度県民大学講座の開催を計画、ただいま受講生を募っています。こんどの県民大学講座では「山村のくらしを考えよう」を講座の主題とし、「わたしたちをとりまく自然や歴史を知り、ふるさとを見直し、明日に生きる希望を見出す」というのがそのねらい。講座は、目的にそってそれぞれテーマが決められ、金城学院大学の安藤教授をメイン講師に招くほか、郷土史研究者や写真家それぞれ地元の名士を迎えるなど、充実した内容となっています。日程は別紙のとおりですが、くわしい日時

『事業所統計調査』にご協力ください

〇〇〇7月1日現在で実施〇〇〇

◇調査対象…会社、工場、商店、病院、学校、事務所、神社、お寺などすべての事業所です

回	月	テーマ	講師
1	7	山村のくらしを考えよう	安藤慶一郎
2	7	ふるさとの歴史	中野 暹
3	8	ふるさとの自然	平賀勝郎
4	8	ふるさとを撮る	山本宏務
5	9	ふるさとの産業を考える	古橋茂人
6	10	ふるさとの今昔	原田嘉美
7	11	花祭りの起源	武井正弘
8	12	これからの郷土文化	安藤慶一郎

などは決定次第お知らせします。会場は、花祭会館が予定されています。受講希望者は、教育委員会の社会教育課(TEL六二二六)までご連絡下さい。六月二十五日まで受付けています。



長い間 ご苦勞さまでした



任終りて



原田嘉美

東栄のみなさま、首長の責を十二年間もやらせて頂いて、ほんとうにありがとうございます。長くもあり、また、ときの間だったとも思える歳月でした。ことしのはじめに後進に道をひらいて引退の決意を表明したのであります。ここに有能で識見豊かな原田耕作さんの町長ご就任を心から歓迎し、選ばれた皆さんの意向にそって、ともども住むに明るく楽しいまちづくりに協力してまいりたいと存じます。

(湘子)

この期に及んで、感謝のほかは何も申し上げることはないわけですが、これまで皆さまに絶大なご協力を頂いて、ことに後半、世にいう肩書職が増えて東奔西走、町

わたしもこれからは、澄んだ気分、余生を、家庭や友だちそして社会への感謝と、趣味を豊かに情感あふれる人間らしい生き方をしたいものだと思っております。

●華甲（かこう）に五つを添えて舎を出づ
●初代二代の肖額（せうがく）仰ぎみて
●幾歳月（いくざいげつ）のたつき支えくれし
●つまの手の
●節くれだちしは神の如きか
●けぶりつつ時雨ふりこむ
●千瀬の川
●流れゆくみゆ白き花びら
●靴下を脱いでいちにちの
●血をさする
●山ざくら散りてねたるを
●踏むな衆（ふむなしゆ）
●筆とめて尖がる目前（まへ）に花芙蓉
●露を煮て辛きは駄目と瓶のまま
●あつものをくれたるひとの

わたしの心境の拙句であります。

◇ 昏かな
この十二年間にも、東栄町の人口は減りつづけ、なかなか歯止めはかかりません。町の財政規模も十倍にふくれてきました。行政の対応も広く深く複雑となり、役場吏員数も病院関係を含めてではあります。数十名増加しています。

わたしが町長在任中、役場の中でその職務が十二年間変らなかつた者は、わずかに一人、それよりちょっと期間が短いものが二、三人ぐらいでしょうか。わたしは三期継続ですから、ま、ふたりだけが変らなかつたことになりました。

社会状況は無論のこと、諸般が千幻万化している中で、町政に対する活力からも新陳代謝の必要性を身にしみて思いました。

「あわててもいけません。じっくり方向を見定めて、公正に誠実に町政のカジをとって頂きたい」退任にあたり、後をやって下さる親愛なる耕作さんへの切なる注文であります。

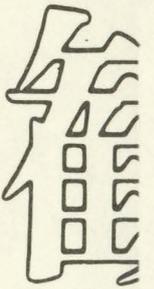
おわりに、ノートの端に書きとめてあります、わたしの体験による私家訓を読んで頂いて、お別れにしたいと存じます。

ほんとに長いこと大事にして頂いてありがとうございます。

◇ 人間の行動は
正しくなければいけない
だが正しすぎると不幸になる
人間の心は
美しくなければいけない
でも美しすぎると不幸になる
人間は
人と語らなければならぬ
しかし語りすぎると不幸になる
◇ 人間は
金銭にこだわってはいけない
だがこだわらぬ
人間は
生きていけない
他人を頼ってはいけない
だがたよらないと生きていけない
人間は
表裏があつてはいけない
だが表裏がないと生きていけない



町づくり ご期待いたします



就任のごあいさつ



原 田 暁 作

今回の町長選挙に当りましては、その特殊性を思いますとき、町民有権者の皆様に、極めてむずかしい選択をお願いしたわけであり、誠に申し訳なく存する次第であります。それにもかかわらず、過分なご支援を賜わり、唯々感銘のほかほかございません。

そして、暖く清き一票々々の総和であったことを省みますとき、皆様の絶大なご期待を頂いたことに責任の重大さを痛感しております。私の人生行路において終生忘るべからざる事であり、この初心の感激と決意とを、今後永く実践の指針として固く守ってゆく覚悟でございます。

同時に、「競うとも争うまいと和のこころ」の十七文字もお訴えをしたのでありますから、まず第

一に、今後は、町一丸となった和を実現致すべく努力を致したいと思っておりますので、よろしくお願いを申し上げます。

また、私の議員辞任による補欠選挙にめでたくご当選された湯浅敬介議員に対し、心から敬意と祝意を申し上げます。

さて、六月三日に事務の引き継ぎを致し、謹んで町長就任式を行い、続いて早速、郡内の新任挨拶を致しましたので、茲にご報告を申し上げます。

前町長原田嘉美氏の行政手腕には定評があり、県町村会会長、全国常任理事等を歴任されて数々の実績をあげられており、その存在の大きさを今更のよう感じ入っております。よき先輩を得たと同時に、今後の行政の上積みのでき

るよりよき基礎を作って頂いたことは、私にとりましては何よりもはげまじであり、また、有難いこととあります。

次に、これからの私に課せられた町政上の問題につきまして、五十六年度当初予算も議決されておられ、それを継続するのは当然でありますし、また、上級行政機関の通達や指令によるものにも対処してゆかねばなりません。また、選挙中、皆様にお訴えをし、また実践目標として掲げてまいりました事項につきまして、諸種の状況をみて研究をし、時間をかけても基本的なことから実現するよう最大の努力をいたす決意でございます。

いづれにしても、山村の過疎と経済力の低下による都市との較差の拡大、共同体としての「むら」機能の喪失など、我々の生活を脅かすきびしい現実的諸問題を少しでも解消するために、信頼と連帯とによる和の町造りをモットーにしてゆきたいと存じます。そして二十一世紀をめざして、この美しい郷土をよりよくして、子孫に継承せねばならないと思っております。

そのためには、我々は個人的立場に固執することなく、相互扶助の努力が必要ではないでしょうか。その意味で、私たちは「深慮反省して将来の進路を見出そうとする重大な時機」にあります。ある意味での精神革命が求められているのであり、まず以て、私は自らにそのことを強く言いかけなければなりません。

ればなりません。

共同生活の理念として、「人は他人を単なる手段として待遇するのではなく、目的自体として待遇せねばならぬ」という有名な言葉があります。これは十八世紀の最も有名なドイツの哲学者の「永遠的平和論」(一七九五年)の原理で、国際連盟創立の精神的基礎になっている思想であります。国家であれ個人であれ、私たちの町や村の身近な問題にも、全くそのままあてはまる味うべき思想であると思っております。

以上、甚だ走り書きにて恐縮ですが、就任にあたってのごあいさつといたします。引き続き一層のご指導ご支援を心からお願ひ申し上げます。

原田新町長の横顔

▽現住所・大字本郷字南六▽
年齢・大正十二年七月二十四日生れ満五十七歳▽最終学歴
大阪大学経済学部卒業

公 職 歴

▽町議会議員―五期十八年
(自30年6月12日〜至34年4月13日、自42年4月30日〜至56年5月6日)この間、厚生委員長、経済建設委員長、副議長、議長を歴任。

▽本郷区長―一期二年

▽東栄町森林組合理事―町合併し現在。うち副組合長二年
組合長・47年5月〜現在

とうえい

育てたい地本元郷高校

地域の理解と認識から

進路状況にみる最近の傾向

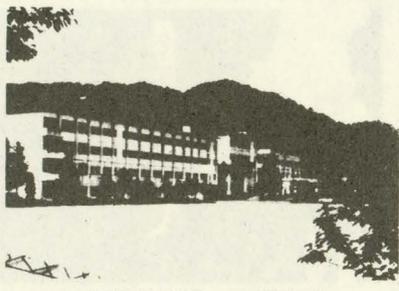
地元における高等教育の場として、なくてはならない存在である県立本郷高等学校の実情にスポットを当て、みなさんのご理解のもとに一層の充実を念願として、最近の進路状況などを紹介します。

近年、本郷高校では生徒数の減少が続ぎ、本年度からは学級数削減の処置がとられています。従来の学級編成は各学年普通科二クラス、家政科一クラスで学年定員百三十人でしたが、毎年のように受験者が定員に満たず二次募集による補充を行っていたため、今年度の入学試験より一学級削減となり、現在、一年生は二クラス八十八人の学級編成となっています。

生徒数減少の原因のひとつに過疎化によって中学校卒業生が減少したことが考えられますが、もうひとつには高校進学者の町外流出にも起因しているようです。

こうした状況に際して、地元の唯一の高校である本郷高校の存在を考え直す意味で卒業生の進路状況をまとめてみました。

まず進学の方では図(1)にみるように最近上向き傾向にあります。特に普通科の進学率は五十五年度で四六%となっており、卒業者の約半分が卒業後も何らかの教育を受ける道を選んでいます。進学の



近代的施設の本郷高校

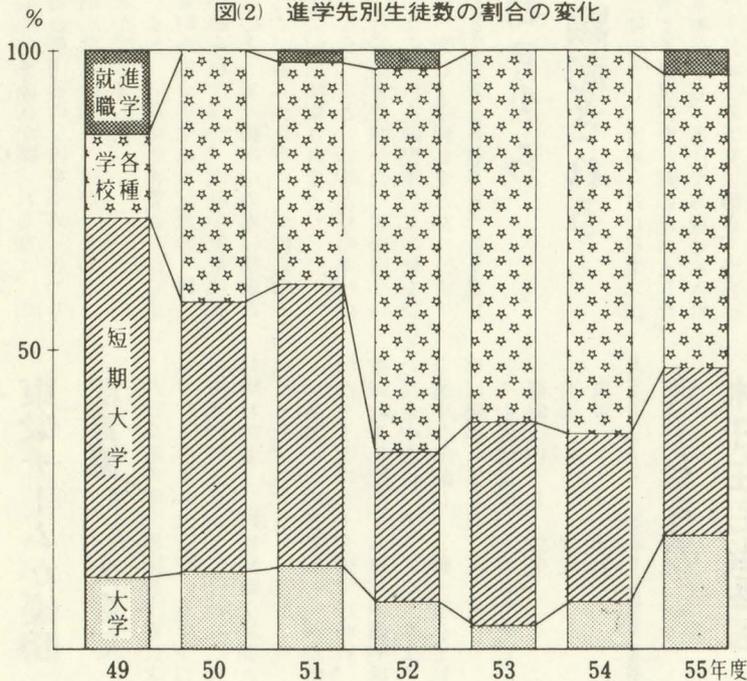
中でも進学先別にみると、短大進学者が減る傾向にあり、これに反して専修学校・各種学校進学者が増加し、四年制大学進学も進学者全体の二〇%に達しています。特に四年制大学進学では、中京地区だけではなく東京や関西方面への進学が多くなり、幅広い進学がなされるようになってきました。

こうしたことの影響で、最近の就職状況は極めて良好で、未就職者はほとんどありません。産業分類別では第三次産業就職者が圧倒的に多く、全体の七〇%を占めています。次いで第二次産業就職者となつていますが、この二つで全体のほとんどを占め、第一次産業、自営業などへの就職者の割合は極めて小さくなっています。また就職先別では、県内への就職者が圧倒的に多く、全体の八〇%を占めています。最近では特に地元の東三河への就職が増加しています。

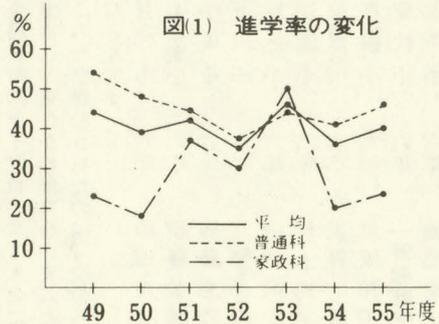
このような進路の指導は、進路指導部が中心になって行っており、「生徒が正しい自己理解の上で、自ら将来の進路を選択し、卒業後の生活によりよく適応しよう、適切な指導、援助を与える」という指導目標のもとに立つて綿密な指導計画を練り、各生徒の進路指導に当たっています。

こうした指導も、着実に実を結んでおり、卒業生も今や三千余人をかぞえ、それぞれ各方面、各分野で活躍しております。この地域と密着した教育のできる地元高校の存在を、学級数削減措置のとな

図(2) 進学先別生徒数の割合の変化



図(1) 進学率の変化



れた今こそ考え直すべきではないでしょうか。

表1 就職地別就職者数

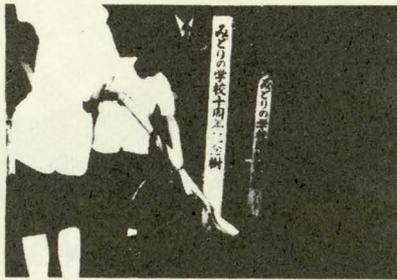
地域	53	54	55
東栄町内	7	5	2
上記を除く東三河	19	23	37
名古屋市	13	25	16
上記を除く県内	6	8	6
県外	3	3	10
合計	48	64	71

とうえい

友好のかけ橋“みどりの学校”

10周年祝って記念式

碧南市 都会との交流に役割



児童代表の手で記念植樹

東栄町と友好関係にある碧南市が小学校児童を対象に、毎年五月から六月にかけての約一か月間、本町の総合文化センターで開講している「みどりの学校」は、ことしで満十周年を迎え、その記念行事が、去る五月十一日、ことしの開講式と併わせて行われました。

碧南市にある七つの小学校五年生を対象に、毎年開いている「みどりの学校」は、ことしも五月十一日、本郷大森の総合文化センターで開講。この日の出席は、同市大浜小学校の五年生百八十八人。新緑に包まれた大自然の中で、わずかな期間（二泊三日）とはいえ、

碧南市にある七つの小学校五年生を対象に、毎年開いている「みどりの学校」は、ことしも五月十一日、本郷大森の総合文化センターで開講。この日の出席は、同市大浜小学校の五年生百八十八人。新緑に包まれた大自然の中で、わずかな期間（二泊三日）とはいえ、

心に残る体験学習ができると、都会の子どもたちにも大変好評を博しています。

ところで、「みどりの学校」は昭和四十七年五月に初めて開かれたから、ことしがちょうど十年目にあたります。そこで、町教育委員会では、開講式に続いて、十周年を祝って記念式を挙行。原田町長が祝辞を述べれば、角谷碧南市

優良児童に原田君(月小)ら 児童福祉大会で顕彰される

五月五日の「子どもの日」を中心とする児童福祉週間に先立ち、愛知県では五月三日、恒例による児童福祉大会を愛知県厚生年金会館で開催。

この席上、県下の小中学校児童納処分を受けることになりました。さらに滞納が続けば、東栄町の国保の他の加入者に余分な負担を負わせたり、また納付率が低いと国の補助金が減らされるなど、みんなに迷惑をかけることとなります。保険料は必ず納期内に納めてください。保険料を納めることは、あなたの大切な務めです。

保険料はきちんと納めましょう

国保のしおり

保険料は国保の大切な財源です。国保は、みんなが出し合ったお金（保険料）で賄われています。いま、東栄町の国保は火の車、みんなが使う医療費は保険料だけで足りず、国や県、それに町からの補助を加えてやっと支払われている状態です。あなたの納める保険料がなければ、町の国保は運営して行けません。

保険料を完納することは、あなたの義務です。

保険料は毎月が納期、納付が遅れると延滞金が課せられたり、滞

長から感謝状が贈られるなど、山村と都市との交流を深め、がっち結んだ友好関係の確かさを知ることができました。

また、同市の教育委員会から東栄町内の小学生にと記念の「鈴」が贈られたほか、大浜小児童代表らによって、碧南市の木に指定されている「シロガシ」が校庭の一角に記念植樹されました。

なお、ことしのみどりの学校は、今月五日まで開かれ、碧南市からおよそ千百人の児童がこの町を訪れ、楽しく学習しました。

生徒のうち、定められた基準に該当する優良児童が顕彰されました。本町からも、各校から推せんされた十名がこの荣誉に輝き、当日は全員が町のマイクバスで大会に出席し、喜びをわかち合いました。このたび顕彰されたのは、次のみなさんです。

月小	六年	原田定光
中設楽小	六年	伊藤公雄
中央小	六年	梶藤恵理
下川小	六年	三輪ますみ
足込小	六年	中林高宏
御園小	六年	村上玲子
東園目小	六年	大野 肇
奈根小	六年	黒釜知子
粟代小	六年	一野瀬麻帆
古戸小	六年	磯部恵子
東栄中	三年	安田浩康

東栄チームが優勝 郡青協ソフトボール大会で

北設楽郡青年団協議会主催によるソフトボール大会が、五月十日に津具村民グラウンドで行われ、五月晴れのもと、終始熱戦が展開されました。

試合は、この日参加した四か町村四チームのリーグ戦で行われ、東栄町青年団チームは、伊藤明博会長を中心に、チームワークよく全選手が健闘し、三戦三勝して見事に優勝しました。

その成績は次のとおりです。

- 東栄 12-2 設楽
- 東栄 8-7 稲武
- 東栄 7-4 津具

六・七月の

休日在宅当番医

六月 七日	市場
七月 五日	下川診療所 六一〇五四
六月 十四日	本郷
七月 十二日	平林医院 六一〇五六
六月 二十一日	振草
七月 十九日	白川医院 八一五〇六
六月 二十八日	三輪
七月 二十六日	東栄病院 九一三二一

梅雨の季節を迎えて...

不慮の災害に 税の減免手続きを

これから梅雨期に入りますが、この時期には大雨による被害が発生することがあります。納税者が風水害や火災・地震などによって、住宅や家財に大きな被害を受けたときは、所得税が軽減されたり、免除されるなどいろいろな救済措置がもうけられています。

そこで、災害を受けたときの救済方法などについて説明しましょう。

〔雑損控除による方法〕
災害などによる損害額が、その年の所得金額の一〇パーセントを越えるときは、その越える金額が所得金額から控除されます。なお、豪雪による家屋の損壊を防止するための屋根の雪おろしの費用のような一定の災害関連支出がある場合には、年間所得の一〇パーセントか五万円のいずれか少ない額を越えるとき、その越える額が所得金額から控除されます。

〔災害減免法による方法〕
災害によって住宅や家財に受けた損害額が、その価額の二分の一以上で、しかも、その年の所得金額が四百万円以内の場合には、所得税額が軽減又は免除されます。

詳しいことは、新城税務署にお尋ね下さい。

初夏の訪れとともに、川の水もぬるみ、子供たちの遊びは自然に水辺へと向いていきます。冒険心に富む子供たちには、水の恐ろしさはわかりません。ほんのちよっとした不注意が取り返しのできない悲劇となることがあります。

これを防ぐには、まず保護者の皆さんが子供の遊び、行動範囲などをよく知って、子供の行動に絶えず気を配ることが肝心です。小さな池や、浅い川など、ここなら安全だろうと思われるところでも事故の危険性はどこかにひそんでいます。水辺での遊びには必ず保護者が同伴するように心掛けまし

母と子の健診と相談

母親教室

当町では東栄病院と共同で母親教室を実施しております。病院でお産予定でない方もどしどし受講してください。

○日程 6月18日(木)
テーマ…妊娠の生理と注意、分娩の準備、安産教室

7月1日(水)
テーマ…赤ちゃんの保育、妊娠中の栄養、産後の生活、家族計画

○時間 受付 午後1:30~2:00
講義 午後2:00~4:30

○場所 東栄病院 研修室
○対象 町内全妊婦
○講師 瀬口医師・助産婦・保健婦・栄養士
○持参するもの 母子手帳、うぶごえ(ある方のみ)

○費用 無料

妊婦 乳児 母親 健診

○日時 6月25日(木)
午後1:00~3:00

○場所 産業会館 保健室
○対象 妊婦…町内全妊婦
乳児…昭和55年6月、8月、10月、12月、昭和56年2月、4月生まれのお子さん
母親…2ヶ月児と1才児をお持ちの母親
○担当 乳児健診に關本医師、妊婦・母親健診に小倉医師

○持参するもの 母子手帳

○費用 無料

戸籍の窓口

〔四月受付分〕

これからは、水辺で遊ぶ子供たちを見かけることが多くなりますが、水辺だけに限らず、危い場所です。遊んでいる子供をみたら我が子、よその子の区別なく一声注意してあげましょう。(設楽警察署)

氏名	年齢	世帯主	住所
杉野知代	文敏	三輪	保護者
竹内透	幸雄	中設楽	住所
氏名	年齢	世帯主	住所
中野はるゑ	92	充治	川角
山本タケノ	62	洋之	本郷
柴田静雄	78	吉夫	足達
伊藤角之助	73	好美	本郷
盛内好美	83	今朝男	東蘭目

ふるさと歌壇 互選首

〔四月詠草歌〕 第二三〇回

嫁ぎゆく姪の晴衣を縫ふ今宵しみじみと聞くお立酒の唄を
西林ももゑ

春雨の日ごとにつづき肌寒く山深々と包む朝霧
岡田つぎ

鶯の初音に耳を澄ましつつ話題の弾む朝の食卓
村松治代

母子家庭訪ねむとペダル踏みゆけばあはあはとして夜桜匂ふ
渡辺礼子

嫁ぎたる娘の植えゆきし沈丁花のゆたかに香りくるなり
梅田トシ

裏の木に鳴く鶯の声すがし独り昼餉の茶碗を洗う
原田れい

降り続く雨にうたれし紅椿落ちし花皆土を彩る
大野むつみ

幼児を高く抱き上げ若芽萌ゆる山に向かい春来よと呼ぶ
後藤八重子

新しき生命の芽生えありときく水仙の黄ゆれる朝に
内藤すへ

春の夜のまつげの影に何夢む幼子は小さき声立て笑ふ
伊藤清子